

失われた街

～ LOST HOMES: The Requiem for 3.11 ～
3.11 のための鎮魂の復元模型 14 展

2012年3月17日(土) - 4月7日(土)

東日本大震災発生から1年を経て、被災地ではさまざまな復興への取り組みが歩みを始めているものの、その道のりは長く険しいことは想像に難くありません。例えば、二度と凄惨な悲劇に見舞われることの無いように「命」の安全確保のため街を海から遠のけようという策と、豊かな恵みを生業にした「生きがい」としての海のそばに住みたいという、「生」と「命」のジレンマがあります。

本展覧会では、14地区の被災地の「在りし日の姿」を縮尺1/500の模型によって復元し展示するとともに、被災地で復興に従事している方々を招き、名古屋市の関係者や建築・都市に関わる学術識者との意見交換のシンポジウムを開催して、今後の名古屋市をはじめとするわが国の街に、どのような「生」と「命」へのヴィジョンが必要とされるのかを考える場としたいと思います。

展覧会・プログラム

A-失われた街;

3.11東日本大震災のための鎮魂の復元模型14

TOTOギャラリー・間にて2011年11月に開催された「311 失われた街」展へ出品された14の被災地域を1/500の白い模型で再現した復元展示。美しい精巧な白模型とすることで、一瞬にして失われた日常風景がみるものの記憶の風景と重なり合う。模型はすべて学生のボランティアによって制作された。

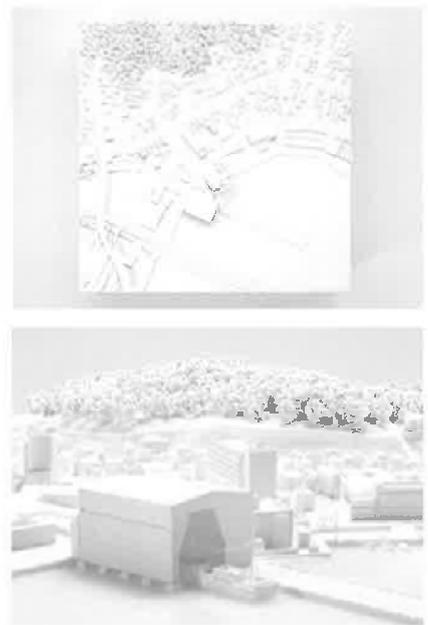
対象地域[14都市] 野田(岩手県九戸郡野田村)/田老(岩手県宮古市)/釜石(岩手県釜石市)/大船渡(岩手県大船渡市)/陸前高田(岩手県陸前高田市)/鹿折(宮城県気仙沼市)/弁天町(宮城県気仙沼市)/志津川(宮城県南三陸町)/女川(宮城県牡鹿郡女川町)/牡鹿半島(宮城県石巻市)/石巻(宮城県石巻市)/荒浜(宮城県仙台市若林区)/相馬港(福島県相馬市)/浪江(福島県双葉郡浪江町)

B-失われた街

ギャラリー・リーディング (DVD上映)

「失われた街」プロジェクトの過程で行われた住民ワークショップから生まれ、開催された朗読会。学生が制作した白い模型を囲んだ住民たちの溢れる記憶を、ひとつひとつの思い出を紡いでいくように、静かな朗読が行われた。本展ではその様子をDVDにて上映する。

映像監督: 蔵岡登志美
録音: 鈴木はるか 演出: 高尾隆
出演: 古賀彩香、保倉りえ、高尾隆
即興演奏: Kevin McHugh
制作: 砂川史織
企画協力: 高宮知数
企画: 槻橋修、失われた街」模型復元プロジェクト実行委員会



C-SFC design/build 3.11

慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス(SFC)で建築を学ぶ学生が主体となって、宮城県南三陸町歌津に建設している仮設コミュニティセンター。「セルフビルド」「再建築性」「地産地消」「風呂コミュニティ」をキーワードに汎用構造用合板をプレカットしたベニアパネルのみで構築可能なシステムを考案。地元一般住民のみで建設可能な構法とした。本展ではその模型を展示する。

監修: 小林博人(建築家・慶應義塾大学 准教授)、
平岡善浩(宮城大学 教授)
制作: 慶應義塾大学政策メディア研究科
同環境情報学部 学生

シンポジウム・プログラム

第1部 | イントロダクション: 14:00-14:50

内藤 廣 / 建築家・東京大学名誉教授、戸丸 創 / 名古屋市立大学理事長・学長、
久野 紀光 / 建築家・名古屋市立大学准教授

第2部 | 想定の内と外: 14:50-15:50

坂下 透 / 釜石市 釜石トリアスロン協会理事、山内宏泰 / 気仙沼市 リアス・アーク美術館 学芸員
学芸係長、工藤雅教 / 気仙沼市 公益社団法人CIVIC Force プログラムコーディネーター、
難波伸治 / 名古屋市 名古屋市消防局防災部防災室主幹

第3部 | 復興への働きかけ: 15:50-16:20

槻橋 修 / 建築家・神戸大学准教授、小林博人 / 建築家・都市デザイナー・慶應義塾大学准教授

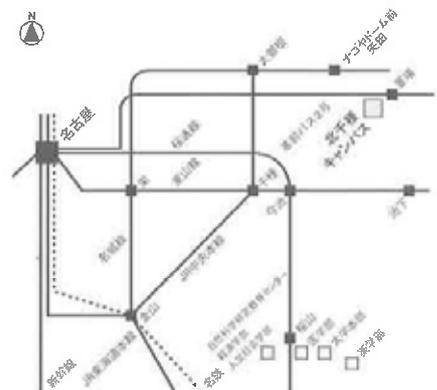
第4部 | 生と命の街へ: 16:30-17:30

内藤 廣(モデレーター)、坂下 透、山内宏泰、工藤雅教、難波伸治、槻橋 修、小林博人、久野紀光

夜 会 | 若者に課せられた宿題: 18:00-19:00

内藤 廣(モデレーター)、久野紀光(モデレーター)、
神戸大学槻橋研究室、名古屋工業大学北川研究室、名古屋市立大学久野研究室

会場案内図



愛知県名古屋市千種区北千種 2-1-10

(名古屋市営バス基幹2号地下車徒歩1分)

※お車での御来場はかたく御遠慮ください。

なごや看護生涯学習セミナー

- 1 主催：名古屋市立大学看護学部
- 2 会場：名古屋市立大学看護学内
- 3 学習セミナー(2 講座)の概要

セミナーのテーマ

看護研究いろはの「い」

「研究テーマの絞り込みと文献の探し方・読み方を習得し、研究計画書を作成するまでの過程について理解を深める」

対象、定員

看護研究に取り組もうとしている看護職者、定員 30 名

開催日、内容、参加人数

開催日	内容	参加人数
平成 23 年 9 月 16 日(金)	1)看護研究とは 2)研究計画書の構成と書き方	35 名
9 月 3 日(金)	1)文献検索・文献検討の方法 2)文献クリティークの方法	34 名
10 月 14 日(金)	1)文献クリティークの実際 (演習) 2)まとめ	28 名

セミナーのテーマ

看護研究いろはの「ろ」

「主に量的データを収集する調査でのデータの取り扱いと、基本的な統計学について振り返る」

対象、定員

看護研究として量的な調査をスタートしようとして準備中の方、統計学が少し苦手と思っている方、定員 30 名

開催日、内容、参加人数

開催日	内容	参加人数
平成 23 年 10 月 26 日(水)	1. 情報を有効なものとするために～調査集団を考える	34 名
11 月 2 日(水)	2. 基本的な統計量の考え方を振り返る	34 名
11 月 9 日(水)	3. 調査を実施するプロセスについて	31 名
11 月 16 日(水)	4. SPSS で基本集計をしてみよう	29 名

看護研究サポートプロジェクト

目的 この地域の看護職者と本学看護学部教員との連携を進めることを目的として、看護職者が個人またはグループで行う看護研究に対して看護学部の教員がそのプロセスを支援し、研究成果を発表できるように指導するもの

対象 主になごや看護生涯学習セミナー「看護研究いろはの『い』」の受講者
研究支援の具体的テーマ

医療事故と看護師の経験について

リビングウィルについて（地域の啓蒙活動による変化）

新患外来患者の診療における看護師の問診について

看護師のカウンセリング技術向上に向けての取り組みについて（認知行動療法や認知行動療法で用いるコミュニケーション技術の活用）

患者の身体の下に敷いていたバスタオルについて（使用していない現在との比較）

頸部放射線治療を受ける患者の口腔粘膜障害に対するケア介入について

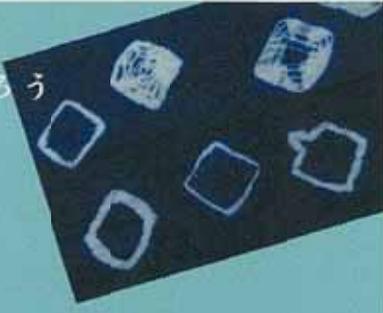
ウォーキングカンファレンスについて

当院における医師と看護師のタイムアウトに対する意識についての比較検討について

終末期にある患者を持つ家族の思いの明確化について（22年度より継続）

名古屋市博物館で名古屋市立大学の学生が
九州国立博物館ボランティアと共同でワークショップをします。

絞 伝統の絞り染めで
はんかちをつくらう



1時間ごとに実施
10時～ 11時～ 12時～ 13時～ 14時～
※各回先着12名 開始15分前より受付開始

※参加自由

はにわ に色づけ



オリジナルはにわを作って
古墳に飾ろう

名古屋市博物館と 九州国立博物館にちなんだ
※参加自由
ストラップをつくらう

ぷらばん づくり



問い合わせ先
名古屋市立大学 阪井研究室
電話 052-872-5181

開催場所
名古屋市博物館
〒467-0806 瑞穂区瑞穂通1-27-1
電話 052-853-2655 fax 052-853-3636
www.museum.city.nagoya.jp
地下鉄桜通線『桜山』下車 4番出口から徒歩5分

二〇一一年十一月二十日(日)

午前10時～午後三時半

参加無料
予約不要

名古屋市博物館 × 名古屋市立大学 × 九州国立博物館

ワークショップでいざる



【年度計画 37】

千種生涯学習センターとの共催講座

講座名	【名古屋市立大学芸術工学部共催講座】 講座名：人にやさしいデザイン
曜日・時間帯	月曜日・13:30～15:30
期間または開催日	平成23年10月17日(月) 平成23年10月31日(月) 平成23年11月7日(月) 平成23年11月14日(月)
対象・定員	一般・30名
教材費等	なし
初回の持ち物	なし
講座のあらまし (講座の案内文)	環境デザイン研究所は、環境と人間の関係を研究することや、環境デザインに関わる地域貢献・人材育成などを推進すること目的としています。研究所共催の講座として、生活を豊かで快適にするための人にやさしいデザインについて、これまでの歴史やひとの感覚・知覚の特性などを織り交ぜ、実例を通して分かりやすく解説します。
プログラム内容 (タイトル・講師名など)	「環境・景観・サインデザインについて」准教授 森句子 「ユーザー中心主義のデザイン動向について」准教授 大坪牧人 「建築都市のユニバーサルデザイン(UD)」教授 志田弘二 「快適に暮らすための光環境・音環境・熱環境」准教授 原田昌幸
会場	名古屋市立大学北千種キャンパス 環境デザイン研究所 (名古屋市千種区北千種2丁目1番10号)

【実施結果】

受講者数

27名 男16名、女11名

アンケート回収

19名 男11名、女8名

講座の回数について

適切 5名、おおむね適切 8名、もっと多いほうがいい 6名

講座の内容について

よかった 9名、まあまあよかった9名、やや不満1名

受講者自身の達成度について

達成できた 2名、ほぼ達成できた12名、あまり達成できなかった 4名、無回答1名

【年度計画38】

各研究所のシンポジウム、ワークショップの内容と参加者数一覧

所属	実施したイベント	テーマ	概要	日数	延べ参加者数	参加者数	開催日時
経済研究所	第16回公開シンポジウム	「地域の環境をどのようにして守るのか」 -四日市公害を手掛かりとして-	さまざまな立場から環境問題に対して地域住民の生活をどのように守ることができるのかを議論した。	1	95	95	平成23年11月18日(金) 14:30 ~ 16:30
人間文化研究所	シンポジウム	「文化財を守る-東日本大震災の教訓から」	大学と名古屋博物館の連携による市内の文化財の保護について議論し、研究発展の契機を得た。	1	40	40	平成23年11月26日(土) 13:30 ~ 16:30
	ワークショップ	「ワークショップでござる」 名古屋博物館 x 名古屋市立大学 x 九州国立博物館	発達した学生ボランティア組織を持つ九州国立博物館と連携することで、そのノウハウを学び、更に博物館を盛り上げていくための大きな機会を得た。	1	245	245	平成23年11月20日(日) 10:00 ~ 15:30
環境デザイン研究所	企画展 & 国際シンポジウム	「建築遺産の保存: 研究と応用」	シンポジウムは、イタリアから3名、日本からは文化庁および元公益財団法人文化財建造物保存技術協会から各1名の講師を招聘し、奈良国立博物館、名古屋市、他大学教員、学生、本学関係者等約40名の参加者により実施した。企画展は、日本におけるイタリア2011の一環として行い、名古屋と東京大学において展示を行った。	1	40	40	平成23年11月27日(日)13:30 ~ 17:00
	国際ワークショップ	「歴史的町並みを活かしたまちづくり-橋朝を対象として」	イタリアから4名の教員、1名の大学院生、1名の研究員およびバドヴァ大学から受け入れられている3名の留学生と本学院生(学生約30名)により実施。今後、名古屋市と連携した「まちづくり」研究への発展の契機を得ることができた。	-	39	39	11月14日(月)15時 ~ 16時30分 11月24日(木)9時 ~ 18時 11月26日(土)9時30分 ~ 12時
	種類生涯学習センター 連携講座	「人にやさしいデザイン」	4人の教員による連続講座を実施し、「環境・景観・サインデザインについて」などをテーマに、研究成果を市民に発信した。	4	108	27	平成23年10月17日(月)、31日 (月)、11月7日(月)、14日(月) 13:30 ~ 15:30
	展覧会	3.11東日本大震災への追悼展覧会 「失われた街~ LOST HOMES: The Requiem for 3.11 ~ 3.11のための鎮魂の復元模型14展」	名古屋関係者や建築・都市に係る学術識者との意見交換を行い、今後の名古屋市をはじめとするわが国の街に、どのような「生」と「命」へのヴィジョンが必要とされるのかを考察した。	1	150	150	平成24年3月20日(火)14:00 ~ 17:30
	ポスター展示	「DNAバーコードによる環境モニタリング」	名古屋市内の池の生物調査に協力し、DNAバーコードの解析を行った結果の一部を、名城公園にてポスター展示した。	5	-	-	平成23年8月3日 ~ 7日
生物多様性研究センター	ブース出展	「DNAバーコードと生物多様性」	環境データなごやにて、ブース出展し、一般参加者に研究成果を発表した。	1	200	200	平成23年9月18日(日)

【年度計画38】

平成23年度市民公開講座等一覧(平成24年3月31日現在)

内容	学部・研究科	講座名	定員	応募者数	日数	延べ受講者数	受講者数	開催日	開催場所
市民公開講座 統一テーマ: “今”を学び豊かに生きよう!	医学研究科	(第1講座) アレルギー疾患の最新線を読み快適な生活を! (4講演)	180	125	1	91	91	平成23年11月27日(日) 13:00~17:00	桜山キャンパス 医学部研究棟 11階講義室A
	薬学研究科	(第2講座) 病気の診断・治療に貢献する科学(3講演)	100	47	1	34	34	平成23年10月15日(土) 10:00~15:00	田辺キャンパス 薬学部薬友会館3階 水野ホール
	経済学研究科	(第3講座) 地域経済と技術イノベーション(2講演)	100	67	1	41	41	平成23年11月12日(土) 15:00~17:00	滝子キャンパス 3号館 101教室
		(第4講座) 自分らしく生きる-個人と社会の観点から-							
市民公開講座 統一テーマ: “今”を学び豊かに生きよう!	人間文化研究科	(第4A講座) 「自分らしく生きる」とは? -生涯発達心理学の視点から-	80	37	1	25	25	平成23年10月15日(土) 10:00~11:30	滝子キャンパス 1号館 203教室
		(第4B講座) [現代日本社会における女性と外国人に政治参画。] 第1回「政治参画とエンダー-政治分野における男女共同参画状況とポジティブ・アクション導入をめぐって」	80	13	1	13	13	平成23年10月29日(土) 13:30~15:00	滝子キャンパス 1号館 203教室
		(第4B講座) [現代日本社会における女性と外国人に政治参画。] 第2回「政治参画と国籍-国政選挙および地方選挙における外国人参政権の導入をめぐって」	80	17	1	14	14	平成23年11月5日(土) 13:30~15:00	滝子キャンパス 1号館 203教室
	芸術工学研究科	(第5講座) 生命から学び、生命へアプローチする(2講演)	60	16	1	13	13	平成23年10月15日(土) 13:00~15:30	北千種キャンパス 芸術工学棟101教室
	看護学部	(第6講座) 血管について考える	100	99	1	63	63	平成23年10月29日(土) 14:00~15:30	桜山キャンパス 看護学部棟 308講義室
	システム自然科学研究科	(第7講座) 福祉に活かす画像処理技術	40	23	1	12	12	平成23年11月26日(土) 14:00~15:30	滝子キャンパス 4号館 大講義室
	特別編	(特別編) 90分で分かる放射能の基礎知識	800	220	1	195	195	平成24年3月18日(日) 13:00~14:35	名古屋市教育センター
1学部+6研究科+特別編	のべ9講座	1620	664	10	501	501			
健康科学講座 オープンカレッジ		第1期: 炎症と再生	80	96	8	606	93	平成23年6月10日~7月29日 毎週金曜日 18:30~20:00	桜山キャンパス 医学部研究棟 11階講義室A
	医学研究科	第2期: 名古屋市大発の新医療へ向けて(モデルを用いた挑戦)	80	36	8	224	33	平成23年9月9日~11月4日 9/23を除く毎週金曜日 18:30~20:00	桜山キャンパス 医学部研究棟 11階講義室A
		第3期: DNA多型 - 個人識別から臨床応用まで	80	58	8	329	54	平成23年11月18日(金)~平成24年1月20日 (金) 毎週金曜日 18:30~20:00	桜山キャンパス 医学部研究棟 11階講義室A
	人間文化研究科	反響する文学 - 文学文化における越境の諸相を考えよう!	80	30	4	65	65	平成23年11月5日(土)12日(土)26日(土)・12月3日(土) 13:30~15:00	滝子キャンパス 4号館 201教室
連続講座		社会人向けビジネスIT講座(全2回)							
	経済学研究科	第1回: データ分析再入門 - プロ野球データを使って	15	11	1	11	11	平成23年10月8日(土) 10:30~15:00	滝子キャンパス 3号館 3階データ分析室
		第2回: 楽しいソーシャルメディア(その2) - Facebookを使ってみよう~	15	12	1	12	12	平成23年12月3日(土) 10:30~15:00	

内 容	学部・研究科	講 座 名	定 員	応募者数	日数	延べ受講者数	受講者数	開 催 日	開 催 場 所
サイエンス・カフェ	人間文化研究科	Human & Socialサイエンス・カフェ	30	当日受付 もあり	9	169	169	平成23年4月17日(日)～平成24年3月18日(日) 月1回(8・10・1月を除く)日曜日 15:00～17:00	サウザンサイドテラス
		サイエンスカフェ イン 名古屋	30～40	351	11	335	335	平成23年4月15日(金)～平成24年3月16日(金) 月1回(2月を除く)金曜日 18:00～20:00	ナディアアバー7階 7thcafe(ゼブンスカフエ)
なごや看護生涯学習セミナー 医療・保健 学びなおし講座	看護学部	システム自然科学研究科 ＜番外編＞親子実験教室「液晶で遊ぶ、液晶を学ぶ」	各日40	320	6	319	319	平成23年7月23日(土)10:00～24日(日)10:00～、14:00～ 31日(日)10:00～、14:00～ 8月20日(土)・27日(土)10:00～、14:00～ 9月23日(金祝)17:00～	滝子キャンパス 4号館 9/23のみナディアアバー7階 7thcafe(ゼブンスカフエ)
		公開講演会「災害看護～東日本大震災の現場からの学び～」	300	305	1	260	260	平成23年12月5日(月)18:30～20:30	名古屋市立大学附属病院ホール (隣棟 中央診療棟3階)
		1.看護研究いろいろの「い」	30	37	3	97	35	平成23年9月16日(金)・30日(金)・10月14日(金)18:30～20:30	桜山キャンパス 看護学部棟内
		2.看護研究いろいろの「ろ」データの取り扱い	30	42	4	128	34	平成23年10月26日(水)・11月2日(水)・9日(水)・16日(水)18:30～20:30	桜山キャンパス 11階講義室B
		(科目 11-101)これだけは知っておきたい 日常治療薬の使い方	40	49	15	481	48	平成23年5月31日～9月13日 毎週火曜日 18:30～20:00	桜山キャンパス 医学部研究棟 11階講義室B
		(科目 11-102)災害・急性期医療に対応するスキルをみがく	40	42	15	362	41	平成23年6月1日～9月14日 毎週水曜日 18:30～20:00	夜山キャンパス 医学部研究棟 11階講義室B及び臨床シミュレーションセンター 初回の受講教室
		(科目 11-103)高齢社会における神経疾患 Up to date	40	27	15	282	26	平成23年6月2日～9月15日 毎週木曜日 18:30～20:00	桜山キャンパス 7/21の受講教室A
		(科目 11-201)診療に役立つ検査を学ぶ～基礎から応用編～	40	59	15	624	56	平成23年10月4日～平成24年1月24日 毎週火曜日18:30～20:00	桜山キャンパス 医学部研究棟 11階講義室A
		(科目 11-202)感染症再考 よくみる感染症～知っておきたい感染症	40	49	15	417	45	平成23年9月28日～平成24年1月25日 毎週水曜日18:30～20:00	桜山キャンパス 医学部研究棟 11階講義室A
		(科目 11-203)Birth Tour 2011・安全なお産を目指して～	40	32	15	303	29	平成23年9月29日～平成24年1月26日 毎週木曜日18:30～20:00	桜山キャンパス 医学部研究棟 11階講義室B及び臨床シミュレーションセンター
東海薬剤師生涯学習センター講座	薬学研究科	東海薬剤師生涯学習センター講座 講義コース	100	56	9	339	55	平成23年6月1日、6月15日、7月13日、8月10日、9月14日、10月12日、11月16日、12月14日、平成24年1月11日 水曜日 20:00～21:30	田辺通キャンパス 薬学部薬学委員会3階 水野ホール
薬学部卒業教育講座	薬学研究科	「歯科領域における金属アレルギーの診断と治療」ほか	各日230	252	3	583	252	平成23年9月11日(日)、10月16日(日)、11月6日(日) 9:30～11:00、11:20～12:50	田辺通キャンパス 図書館講堂
		前期:「マクロ経済学」 後期:「社会保障論」	30	86	30	743	30	平成23年4月12日～7月22日 毎週火・金曜日 9:00～10:30	滝子キャンパス 3号館 201教室
授業公開	人文社会学部	前期:「政治学」 後期:「教育史」	30	57	15	416	32	平成23年9月28日～平成24年1月25日 毎週水曜日10:40～12:10	滝子キャンパス 3号館 201教室
		前期:「サウンドデザイン論」 後期:「総合科目(名古屋と観光)」	10	98	15	142	10	平成23年4月11日～7月25日 毎週月曜日 13:00～14:30	滝子キャンパス 2号館 404教室
		前期:「サウンドデザイン論」 後期:「総合科目(名古屋と観光)」	20	33	15	231	20	平成23年9月30日～平成24年1月20日 毎週金曜日 13:00～14:30	滝子キャンパス 1号館 201教室
		前期:「サウンドデザイン論」 後期:「ユニバーサルデザイン」	10	19	15	98	9	平成23年4月15日～7月29日 毎週金曜日 9:00～10:30	北千種キャンパス 管理棟 A305教室
	芸術工学部		10	15	15	110	平成23年9月29日～平成24年2月2日 毎週木曜日 9:00～10:30	北千種キャンパス芸術工学棟M101教室	

内 容	学部・研究科	講 座 名	定 員	応募者数	日数	延べ受講者数	受講者数	開 催 日	開 催 場 所
公開シンポジウム等	薬学研究科	名古屋大学・国立医薬品食品衛生研究所 連携大学院発足 名古屋大学 大学院薬学研究科 医薬品質保証学分野、医薬品安全性評価学分野 発足公開シンポジウム	-	当日受付	1	50	50	平成23年7月16日(土) 13:30～16:35	田辺通キャンパス 新研究棟2階 会議室
		薬学研究科 創薬基盤科学研究所 設立記念シンポジウム	-	当日受付	1	98	98	平成23年11月12日(土) 13:30～17:30	田辺通キャンパス 薬学部薬友会館3階 水野ホール
	学術課	2011国際森林年 名古屋大学市民シンポジウム	150	当日受付	1	83	83	平成23年7月28日(土) 10:00～12:00	名古屋大学附属病院ホール (階数・中央診療棟3階)
	経済学研究科・附属経済 研究所	第16回 公開シンポジウム「地域の環境をどのようにして守るのか - 四日市公害を 手掛かりとして -」	150	91	1	95	95	平成23年11月18日(金) 14:30～16:30	滝子キャンパス 3号館 101教室
	人間文化研究所・名古屋 市博物館共催	公開講演会:シンポジウム「文化財を守る - 東日本大震災の教訓から -」	200	当日受付	1	40	40	平成23年11月26日(土) 13:30～16:30	名古屋市博物館 講堂
	十六銀行連携	東海経済活性化フォーラム「産業集積の再活性化は可能か」～「木曽川地域の新 たな試みを題材として」～	50	68	1	58	58	平成24年3月1日(木) 14:00～16:20	じゅうろくプラザ 5階小会議室2
	芸術工学研究科	3.11東日本大震災への追悼展覧会「失われた街～LOST HOMES: The Requiem for 3.11～3.11のための鎮魂の復元模型14 展	250	事前受付 当日受付	1	150	150	平成24年3月20日(火)14:00～17:30	北千種キャンパス 図書館2階大講義室
	日本政策投資銀行連携	建築遺産の保存・研究と応用	-	当日受付	1	40	40	平成23年11月27日(日) 13:30～17:00	北千種キャンパス M101教室
	社会学部・名古屋博物館	環境教育を考える - COP10の経験をESDに活かす -	400	157	1	145	145	平成24年3月24日(土) 13:00～15:20	東建ホール・丸の内
	ワーキングショップ	名古屋博物館 × 名古屋大学 × 九州国立博物館「ワークショップでござる」	なし	当日受付	1	245	245	平成23年11月20日(日) 10:00～15:30	名古屋博物館 展示説明室
薬草園市民公開	薬学研究科	春の薬草園の市民公開	各日100	227	2	173	173	平成23年5月13日(金)・14日(土)10:00～12:00	田辺通キャンパス 薬草園
		秋の薬草園の市民公開	各日75	234	2	181	181	平成23年10月14日(金)・15日(土)10:30～12:30	
生涯学習推進センター共催 大学連携講座	人文社会学部	少年犯罪と教育(全2回)	58	38	2	16	16	平成23年11月19日(土)・12月3日(土)10:30 ～12:00	名古屋市女性会館
千種生涯学習センター共催 連携講座	芸術工学研究科	人になやさいデザイン(全4回)	30	28	4	108	27	平成23年10月17日(月)・31日(月)・11月7日 (月)・14日(月)13:30～15:30	北千種キャンパス 環境デザイン研究所
女性会館共催連携講座	人間文化研究科	フェミニズムとベビーシッター・インカム～家事労働問題の観点から～(全2回)	20	28	2	15	15	平成23年10月21日(金)・28日(金)18:00～19:30	名古屋市女性会館
						9,995	4,029		

【年度計画 39】

経済学研究科附属経済研究所 第16回 公開シンポジウム

題名：地域の環境をどのようにして守るのか - 四日市公害を手掛かりとして -

日時：平成23年11月18日（金） 14：30～16：30

会場：滝子(山の畑)キャンパス3号館 101教室

主催：大学院経済学研究科・附属経済研究所

共催：中日新聞社

後援：名古屋商工会議所、(社)中部経済連合会、中部経済同友会、(社)中部産業連盟、(財)中部生産性本部、愛知中小企業家同友会、名古屋市

受講者数：95名

講演者：司会 飯尾 歩（中日新聞論説委員）

パネリスト 飯尾 歩（中日新聞論説委員）

早川 正美（公益財団法人国際環境技術移転センター専務理事
兼事務局長）

浅井 慎次（名古屋市環境局地域環境対策部長）

朝日 幸代（三重大学人文学部 教授）

基調報告 焼田 党（名古屋市立大学大学院経済学研究科教授）

概要：1960年代，四日市地域における硫黄酸化物の排出問題は、住民活動や行政あるいはそれに後押しされる形での企業側の対応によって、急速に収束しました。

本シンポジウムでは、地域環境問題に取り組んできた研究機関や行政担当者、地域環境問題に関する日本での経験を途上国に伝えてきた教育者、経済学者等、さまざまな立場から、環境問題に対して地域住民の生活をどのように守ることができるのかを議論しました。

平成23年度 審議会等委員就任状況一覧(名古屋市) [平成24年3月31日現在]

研究科	専門分野	教員名	職名	審議会名称	位置づけ	役職	任用期間
1 医学研究科	精神・認知・行動医学	明智 龍男	教授	名古屋市自殺対策連絡協議会	類する機関	会長	平成22年4月1日～平成24年3月31日
2 医学研究科	新生児・小児医学	伊藤 哲哉	准教授	名古屋市小児慢性特定疾患協議委員会	その他	委員	平成22年4月1日～平成24年3月31日
3 医学研究科	新生児・小児医学	伊藤 哲哉	准教授	名古屋市予防接種調査会	類する機関	委員	平成23年10月1日～平成25年9月30日
4 医学研究科	新生児・小児医学	伊藤 康彦	助教	名古屋市小児慢性特定疾患協議委員会	その他	委員	平成22年4月1日～平成24年3月31日
5 医学研究科	神経内科学	小鹿 幸生	教授	名古屋市認知症疾患医療連携協議会	類する機関	委員	平成23年4月1日～平成24年3月31日
6 医学研究科	神経内科学	小鹿 幸生	教授	粒子線がん治療医療連携専門家会議	その他	委員	平成20年2月15日～(期間限定せず)
7 医学研究科	環境保健学	上島 通浩	教授	名古屋市環境審議会	附属機関	委員	平成22年8月1日～平成24年7月31日
8 医学研究科	環境保健学	上島 通浩	教授	名古屋市衛生研究所調査研究協議会	その他	委員	平成23年5月17日～平成25年3月31日
9 医学研究科	環境保健学	上島 通浩	教授	名古屋市食の安全・安心推進会議	類する機関	副会長	平成22年8月26日～平成24年3月31日
10 医学研究科	環境保健学	上島 通浩	教授	名古屋市土壌及び地下水汚染対策検討委員会	類する機関	委員	平成21年5月1日～(期間限定せず)
11 医学研究科	機能解剖学	黒野 智恵子	助教	名古屋市男女平等参画推進会議	附属機関	委員	平成22年7月1日～平成24年3月31日
12 医学研究科	公衆衛生学	小嶋 雅代	講師	名古屋市開発審査会	附属機関	委員	平成22年3月13日～平成24年3月12日
13 医学研究科	放射線医学	芝本 雄太	教授	粒子線がん治療医療連携専門家会議	その他	委員	平成20年2月13日～(期間限定せず)
14 医学研究科	精神・認知・行動医学	竹内 浩	講師	名古屋市精神医療審査会	附属機関	会長	平成22年7月1日～平成24年3月31日
15 医学研究科	病態医科学	田中 靖人	教授	自立支援医療(更生医療)にかかる診断業務 補償費支給判定医にかかる診断及び相談業務 障害程度審査委員会	その他	委員	平成23年4月1日～平成24年3月31日
16 医学研究科	細菌学	長谷川 忠男	教授	名古屋市衛生研究所調査研究協議会	その他	委員	平成23年8月9日～平成25年3月31日
17 医学研究科	新生児・小児医学	水野 晴夫	講師	名古屋市小児慢性特定疾患協議委員会	その他	委員	平成22年4月1日～平成24年3月31日
18 薬学研究科	分子生化学	今川 正良	教授	公益財団 名古屋国際センター	その他	評議員	平成23年4月1日～平成28年3月31日
19 薬学研究科	医薬品代謝解析学	林 秀敏	教授	名古屋市廃棄物処理施設専門委員会	類する機関	委員	平成22年8月11日～平成24年8月10日
20 経済学研究科	経営学	神山 真一	教授	名古屋市公共事業評価監視委員会	類する機関	委員	平成23年5月1日～平成25年4月30日
21 経済学研究科	経営学	神山 真一	教授	名古屋市情報化計画検討委員会	類する機関	委員	平成23年8月1日～平成24年3月31日
22 経済学研究科	環境マネジメント	香坂 玲	准教授	名古屋市環境審議会	附属機関	委員	平成22年8月1日～平成24年7月31日
23 経済学研究科	環境マネジメント	香坂 玲	准教授	環境都市なごや推進協議会	類する機関	委員	平成23年10月1日～平成25年9月30日
24 経済学研究科	経済学	濱口 泰代	准教授	名古屋市総合体育館指定管理者選定委員会	類する機関	委員	平成23年4月28日～平成24年3月31日
25 経済学研究科	経済学	濱口 泰代	准教授	名古屋市体育館指定管理者選定委員会	類する機関	委員	平成23年4月28日～平成24年3月31日
26 経済学研究科	経済学	濱口 泰代	准教授	名古屋市港サッカー場指定管理者選定委員会	類する機関	委員	平成23年4月28日～平成24年3月31日
27 経済学研究科	経済学	濱口 泰代	准教授	名古屋市野外スポーツ・レクリエーションセンター指定管理者選定委員会	類する機関	委員	平成23年4月28日～平成24年3月31日
28 経済学研究科	経済学	濱口 泰代	准教授	名古屋市スポーツ・レクリエーションセンター指定管理者選定委員会	類する機関	委員	平成23年4月28日～平成24年3月31日
29 経済学研究科	経済学	藤田 菜々子	准教授	名古屋市国民健康保険運営協議会	附属機関	委員	平成23年4月1日～平成25年3月31日
30 経済学研究科	経済学	松村 文人	教授	なごやジョブマッチング事業及び名古屋市就労意欲喚起事業委託業者選定委員会	その他	委員	平成23年5月10日～平成24年3月31日

31	経済学研究科	経済学	向井 清史	教授	名古屋市の審議会	附属機関	委員	平成22年4月1日～平成24年3月31日
32	経済学研究科	経済学	向井 清史	教授	名古屋中央卸売市場運営協議会	附属機関	委員	平成23年5月1日～平成25年4月30日
33	経済学研究科	経済学	向井 清史	教授	名古屋市場取引委員会	附属機関	委員	平成23年5月1日～平成25年4月30日
34	経済学研究科	経済学	向井 清史	教授	「公園経営基本計画(仮称)策定等業務委託」に係る事業者選定委員会	その他	委員	平成23年4月1日～平成24年3月31日
35	経済学研究科	経済学	向井 清史	教授	名古屋消費生活審議会第1小委員会	附属機関	臨時委員	平成23年8月11日～平成24年3月31日
36	経済学研究科	経済学	森田 雄一	准教授	名古屋市上下水道事業経営調査会	類する機関	委員	平成22年4月1日～平成24年3月31日
37	経済学研究科	経済学	山本 陽子	准教授	名古屋市子育て支援企業認定審査会	類する機関	委員	平成23年4月1日～平成25年3月31日
38	経済学研究科	経済学	山本 陽子	准教授	名古屋社会福祉審議会	附属機関	委員	平成23年4月1日～平成25年3月31日
39	人間文化研究科	人間の成長と発達	天谷 祐子	准教授	名古屋市男女平等参画審議会	附属機関	委員	平成23年4月13日～平成25年3月31日
40	人間文化研究科	人間の成長と発達	有賀 克明	教授	名古屋市立高等学校魅力ある高等学校づくり推進研究協議会	その他	委員	平成23年7月25日～平成24年3月31日
41	人間文化研究科	社会と協働	菊地 夏野	准教授	名古屋市配属者からの暴力防止及び被害者支援基本計画(第2次)検討会議	類する機関	委員	平成23年6月15日～平成24年3月31日
42	人間文化研究科	社会と協働	藤田 榮史	教授	なごや子ども・子育て支援協議会	附属機関	委員	平成22年9月1日～平成24年8月31日
43	人間文化研究科	文化と共生	松本 佐保	教授	名古屋市民国保護協議会	附属機関	委員	平成22年6月1日～平成24年5月31日
44	芸術工学研究科	緑地計画	岡村 稔	教授	名古屋市広告・景観審議会	附属機関	委員	平成23年6月1日～平成25年5月31日
45	芸術工学研究科	建築計画・設計	鈴木賢一	教授	子ども参画推進事業検討委員会	その他	委員	平成23年7月～平成24年3月31日
46	芸術工学研究科	テキスタイル	藤井尚子	准教授	デザイン活用支援事業業務委託業者選定委員会	その他	委員	平成23年5月31日～平成24年3月31日
47	芸術工学研究科	作曲・音楽学・音楽情報学	水野みか子	教授	文化施設のあり方検討委員会	類する機関	委員	平成23年7月1日～平成24年3月31日
48	芸術工学研究科	建築史	溝口 正人	教授	特別史跡名古屋城跡全体整備検討委員会	類する機関	委員	平成22年4月1日～平成24年9月30日
49	芸術工学研究科	建築史	溝口 正人	教授	名古屋市広告・景観審議会	附属機関	委員	平成23年6月1日～平成25年5月31日
50	芸術工学研究科	建築設計・都市計画	向口 武志	講師	名古屋都心公的空間デザイン研究会	その他	委員	平成23年9月1日～平成24年3月31日
51	芸術工学研究科	グラフィックデザイン	森 句子	准教授	名古屋市の審議会	附属機関	専門委員	平成22年9月～平成24年3月31日
52	芸術工学研究科	グラフィックデザイン	森 句子	准教授	名古屋市生涯学習推進センター協議会	附属機関	委員	平成22年7月1日～平成24年6月30日
53	芸術工学研究科	グラフィックデザイン	森 句子	准教授	名古屋市環境影響評価審査会	附属機関	委員	平成23年2月1日～平成25年1月31日
54	芸術工学研究科	建築構造学	青木孝義	教授	歴史的建造物保存活用アドバイザー	その他	アドバイザー	平成24年2月22日～平成24年3月31日
55	芸術工学研究科	建築計画・設計	鈴木賢一	教授	名古屋市総合評価審査委員会委員	名古屋市政政局	委員	平成24年4月1日～平成26年3月31日
56	芸術工学研究科	建築計画・設計	鈴木賢一	教授	オアシス21水の宇宙船カラーライトアップ検討委員会委員	その他	委員	承諾日～平成24年6月30日
57	看護学部	精神保健看護学	香月 富士日	准教授	名古屋市精神医療審査会	附属機関	委員	平成22年4月1日～平成24年3月31日
58	看護学部	地域看護学	門間 晶子	准教授	名古屋市防災会議	附属機関	委員	平成22年4月1日～平成24年3月31日
59	看護学部	地域看護学	門間 晶子	准教授	名古屋市里親委託推進委員会	その他	委員	平成23年4月1日～平成24年3月31日
60	看護学部	地域看護学	門間 晶子	准教授	小規模住居型児童養育事業者選定委員会	その他	委員	平成23年4月1日～平成24年3月31日
61	看護学部	感染予防看護学	矢野 久子	教授	名古屋市民国保護協議会	附属機関	委員	平成22年6月1日～平成24年5月31日
62	看護学部	高齢者看護学	山田 紀代美	教授	名古屋情報公開審査会	附属機関	委員	平成22年10月1日～平成24年9月30日
63	看護学部	高齢者看護学	山田 紀代美	教授	名古屋市個人情報保護審議会	附属機関	委員	平成23年4月1日～平成25年3月31日
64	システム自然科 学研究科	生化学	森山 昭彦	教授	なごや生物多様性センター	その他	アドバイザー	平成23年9月2日～平成25年3月31日



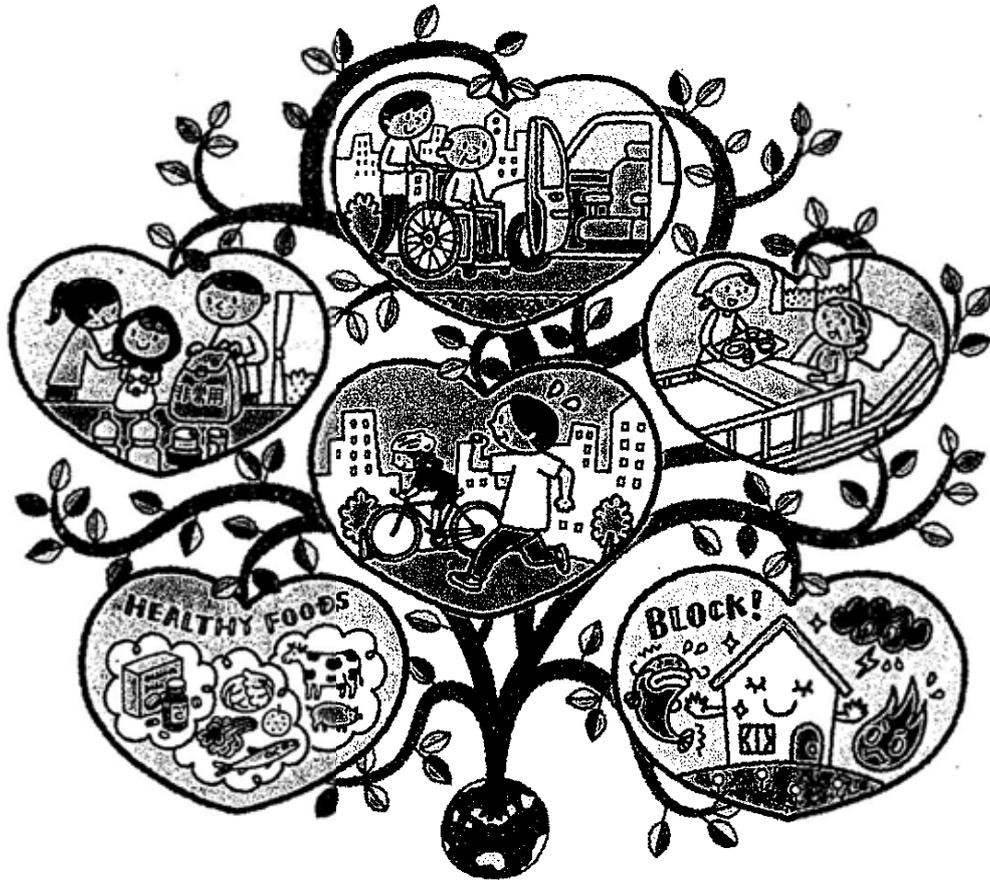
第14回国際福祉健康産業展

Welfare2011

ウェルフェア2011

併催企画展示

安心な暮らしとまちづくりフェア 健康なからだづくりと余暇フェア



開催結果報告書

会期 **5/20** 金 **21** 土 **22** 日

会場: **ポートメッセなごや** (名古屋市国際展示場)

同時開催

5/21
10:00~16:30

第4回
介護・福祉・医療関連の
就職・転職説明会

- 主 催 名古屋国際見本市委員会
構成:名古屋市、愛知県、名古屋商工会議所、
日本貿易振興機構(ジェトロ)名古屋貿易情報センター、(財)名古屋産業振興公社
(社福)名古屋市総合リハビリテーション事業団
- 共 催 日刊自動車新聞社、中日新聞社

ごあいさつ
ご来場者 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成23年5月20日(金)～22日(日)の3日間。ポートメッセなごやにて開催いたしました「第14回 国際福祉健康産業展～ウェルフェア2011～」併催企画「安心な暮らしとまちづくりフェア」と「健康なからだづくりと余暇フェア」は、東日本大震災の影響のある中、多くの来場者をお迎えし、盛況のうちに終了することができました。

これもひとえにご出展者各位、ならびにご支援いただきました関係各所団体のご尽力の賜物と深く感謝いたしております。

つきましては、本展の概要をとりまとめましたので、ご活用いただければ、幸甚に存じます。なお次回展の開催日程は平成24年5月25日(金)～27日(日)の予定でございます。より一層の充実に向けて努力いたしますので、今後ともご支援賜りますよう、よろしく願いいたします。

謹白

名古屋国際見本市委員会 事務局

開催概要

名称	第14回国際福祉健康産業展～ウェルフェア2011～	
主催企画展示	「安心な暮らしとまちづくりフェア」「健康なからだづくりと余暇フェア」	
開催期日	平成23年(2011年)5月20日(金)～22日(日) 午前10時～午後5時	
開場	ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)2号館	
主催	名古屋国際見本市委員会 構成:名古屋市、愛知県、名古屋商工会議所、 日本貿易振興機構(ジェトロ)名古屋貿易情報センター、(財)名古屋産業振興公社 (社福)名古屋市総合リハビリテーション事業団	
共催	日刊自動車新聞社、中日新聞社	
特別協力	名古屋市立大学(ウェルフェア健康大学)	
広報協力	シルバー新報	
後援	経済産業省、厚生労働省、NHK名古屋放送局、(社福)NHK厚生文化事業団、(社福)中日新聞社会事業団、(社福)朝日新聞厚生文化事業団、公益財団法人毎日新聞大阪社会事業団、(社福)読売光と愛の事業団中部支部(順不同)	
協賛	一般社団法人日本自動車工業会、(社)シルバーサービス振興会、(社)日本医療法人協会、(社)日本病院会、(社)全日本病院協会、(社)全国老人保健施設協会、(財)日本障害者リハビリテーション協会、(社)日本理学療法士協会、(社)日本作業療法士協会、(社福)日本身体障害者団体連合会、(財)テクノイド協会、(社)日本福祉用具供給協会、(社)日本衛生材料工業連合会、(財)日本訪問看護振興財団、日本福祉用具・生活支援用具協会、日本在宅医療福祉協会、(財)共用品推進機構、一般社団法人日本在宅介護協会、保健医療福祉情報システム工業会、(社)愛知県医師会、(社)名古屋市医師会、(社)愛知県医療法人協会、愛知県老人保健施設協会、(社)愛知県病院協会、(社)愛知県薬剤師会、日本赤十字社愛知県支部、(財)愛知県シルバーサービス振興会、(社福)愛知県社会福祉協議会、(社福)名古屋市社会福祉協議会、(社)愛知県看護協会、愛知県弁護士会、(独)高齢・障害者雇用支援機構愛知障害者職業センター、名古屋市介護サービス事業者連絡研究会、(社)愛知県歯科医師会、(社)愛知県栄養士会、(独)国立健康・栄養研究所、(財)健康・体力づくり事業財団、健康日本21推進全国連絡協議会、(財)日本健康・栄養食品協会、(社)日本ウォーキング協会、(社)日本防犯設備協会、(財)日本建築防災協会(順不同)	
展示規模	111社・団体、279小間	
同時開催	第4回 介護・福祉・医療関連の就職・転職説明会 参加:30社・団体 5月21日(土)午前10時～午後4時30分	

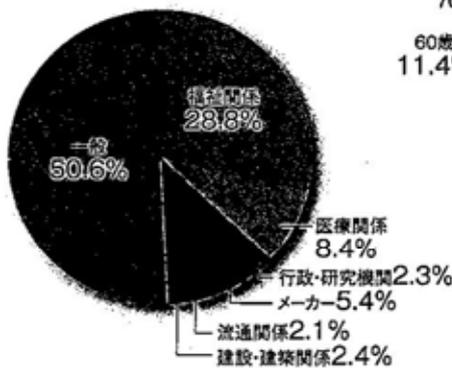
来場者の概要

来場者数 【3日間合計】71,475人(昨年比+1,096人)

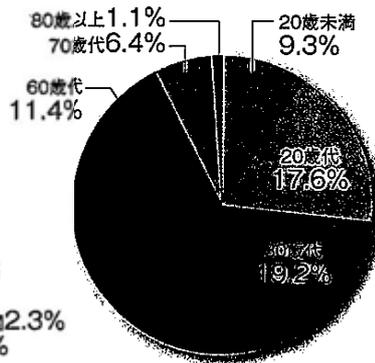
日付	天候	来場者数
5月20日(金)	晴れ	23,853人
5月21日(土)	晴れ	27,058人
5月22日(日)	くもりのち雨	20,564人



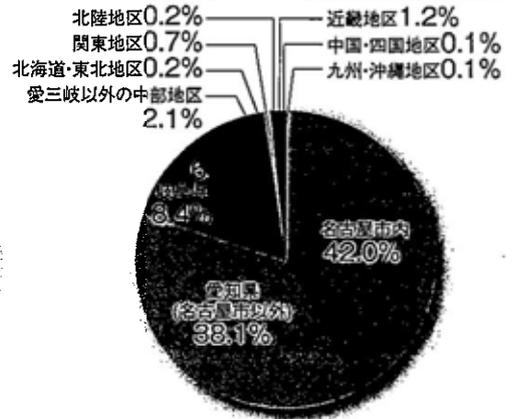
職業別



年齢別

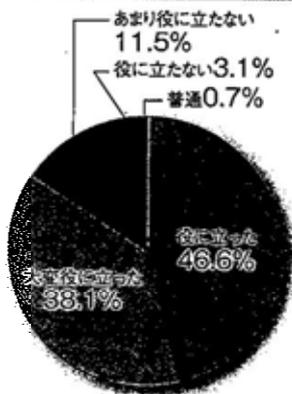


地域別

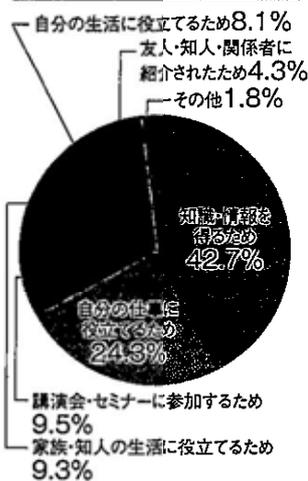


来場者アンケート集計結果

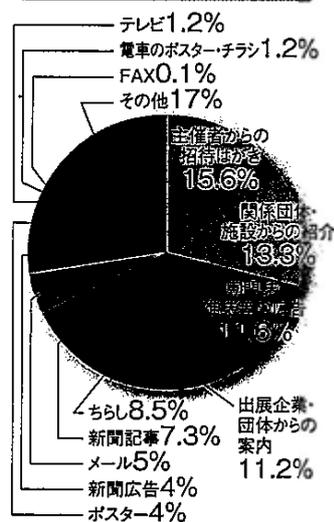
ご覧になっての感想はいかがでしたか?



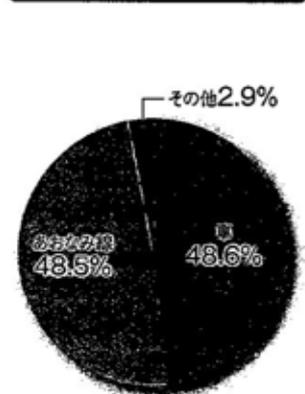
来場の目的は何ですか?



本展の開催を何で知りましたか?



本展示場への最終交通手段は何ですか?



来場者の主な意見(抜粋)

- 大変勉強になりました。役に立った。 ●良い・素晴らしい企画だと思う。楽しかった。満足。
- 福祉関係のメーカーがどのようなメーカーがあるのかが分かって良かった。
- 仕事のためにと考えて来たが、自分の身近でも役に立つ情報がたくさんあった。 ●休憩する場所が少ない。



来場者アンケートにご回答いただいた方を対象としました、「名古屋⇄ソウル往復ペア航空券」は、厳選な抽選の結果、瀬戸市の田中様に贈呈いたしました。

併催行事

ドワンゴフエア健康大学 名古屋市立大学のご協力により各分野の専門家に幅広いテーマでご講演を頂きました。 協力:名古屋市立大学

5月20日(金)

食塩制限こそ達成可能な健康施策
～高血圧の発症を予防し脳卒中や心臓病から守る～
医学研究科 教授 木村 玄次郎氏 参加人員:69人

虚弱高齢者の自立支援のための身体運動のあり方と効果的な運動方法について～It is never too late～
システム自然科学研究科 教授 竹島 伸生氏 参加人員:111人

舌は全身の鏡
～舌っておもしろい～
医学研究科 教授 横井 基夫氏 参加人員:93人

認知症高齢者とのコミュニケーション
～伝える会話をするために～
看護学部 教授 山田 紀代美氏 参加人員:283人

がんのつらさを支える緩和ケア
～緩和ケアとはどんな医療か～
医学研究科 病院講師 坂本 雅樹氏 参加人員:64人

伝承の英知を病気の予防と治療に活かす
～薬草、漢方薬、「健康食品」～
薬学研究科 教授 水上 元氏 参加人員:128人

建築都市のユニバーサルデザイン
～避難安全と色彩印象のユニバーサルデザイン～
芸術工学研究科 教授 志田 弘二氏 参加人員:56人

5月21日(土)

気になるお子さんの育児ポイント
附属病院 小児科非常勤医師 宮地 泰士氏 参加人員:31人

普段着で行う健康づくり:歩行と自転車
～「1万歩歩いているから大丈夫、自転車は楽だからダメだ」は間違いです～
システム自然科学研究科 准教授 高石 鉄雄氏 参加人員:205人

発達障害者への支援
～包括的支援の課題と大学での実践～
人間文化研究科 教授 滝村 雅人氏 参加人員:172人

脳卒中にならないために
～脳卒中予防の十ヶ条～
医学研究科 教授・附属病院長 山田 和雄氏 参加人員:228人

バイオメディカル・デザインから医療機器開発へのアプローチ
～喉頭鏡とネブライザーにおける先端デザインの具体的開発～
芸術工学研究科 教授 國本 桂史氏 参加人員:32人

肥満のサイエンス
～脂肪は善玉か悪玉か～
薬学研究科 教授 今川 正良氏 参加人員:82人

5月22日(日)

アルツハイマー病
～予防法から最新治療法まで～
医学研究科 准教授 松川 則之氏 参加人員:236人

参加型セミナー「楽しく学ぼう!呼吸器感染症」
～最近の話題と予防について～
医学研究科 准教授 中村 敦氏 参加人員:49人

変形性膝関節症の治療、予防
～いつまでも健康に歩くために～
医学研究科 准教授 小林 正明氏 参加人員:123人

睡眠中に起きる病気について
～次世代の為に進行睡眠医療～
医学研究科 病院准教授 中山 明峰氏 参加人員:78人

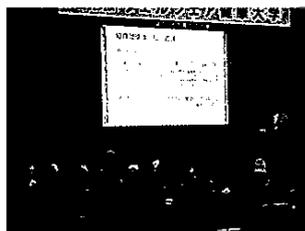
介護者の抑うつとそのケア
～介護する側のメンタルヘルス～
看護学部 准教授 香月 富士日氏 参加人員:218人

インプラント義歯って本当に良い治療法なの?
～最新情報と問題点を検証する～
医学研究科 助教 金山 健夫氏 参加人員:44人

頻尿と尿失禁
～年のせいだとあきらめないで～
医学研究科 准教授 佐々木 昌一氏 参加人員:96人

口腔ケアは全身のケア!
～元気のもとはお口から～
医学研究科 助教 高後 友之氏 参加人員:110人

健やかな老後を過ごすための薬のはなし
～あたらしい薬のみかた、つかいかた～
薬学研究科 教授 藤井 聡氏 参加人員:73人



東海経済活性化フォーラム

「産業集積の
再活性化は可能か」

～「木曽川地域の新たな試みを題材として」～

かつて織物の産地として栄えた木曽川地域、繊維産業の斜陽とともにまちが元気をなくしていった。
この閉塞感を破るため木曽川から新たな試みが始まった。
木曽川地域の新たな試みを切り口に産業集積の再活性化について考えます。

2012年

3月1日(木) 14:00～16:20
(受付開始/13:30～)参加費
無料

会場

じゅうろくプラザ 5F小会議室 2

岐阜市橋本町1丁目10番地11 / JR 岐阜駅隣接 徒歩約2分

第1部

基調講演

14:10～14:50

第2部

現地報告

14:50～15:20

第3部

パネルディスカッション

15:30～16:20

講演講師 / 加藤 厚海 氏 (広島大学大学院社会科学研究科マネジメント専攻准教授)

パネリストは裏面をご覧ください。



加藤 厚海 氏

広島大学大学院社会科学研究科マネジメント専攻准教授

PROFILE

同志社大学法学部政治学科卒業。神戸大学大学院経営学研究科博士後期課程終了。
博士(経営学)(神戸大学)。主要著書・論文「需要変動と産業集積の力学 - 仲間型取引ネットワークの研究」(白桃書房)。
「産業集積における仲間型取引ネットワークの機能と形成プロセス - 東大阪地域の金型産業の事例研究」[組織科学]
第39巻第4号(白桃書房)、(2007年度組織学会賞受賞論文)

お申込方法

裏面申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはお取引店までお申込ください。

■主催 NC 名古屋市立大学



■十六銀行



■後援 中部経済産業局 愛知県 岐阜県

東海経済活性化フォーラム

タイムスケジュール

14:00～14:10	主催者挨拶
14:10～14:50	基調講演 「産業集積の再活性化は可能か」 広島大学大学院社会科学部研究科マネジメント専攻准教授 ……………加藤 厚海 氏
14:50～15:05	現地調査報告 「アンケート調査結果、 およびヒアリング調査の内容報告」 名市大チーム
15:05～15:20	産業集積の活性化に向けた最新の試み シバタテクノテクス株式会社 専務取締役 柴田 和明 氏
15:20～15:30	休憩
15:30～16:20	パネルディスカッション 【コーディネーター】 名古屋市立大学大学院経済学研究科 教授 ……………河合 篤男 氏 【パネリスト】 広島大学大学院社会科学部研究科 准教授…加藤 厚海 氏 木曾川産業クラスター創生協議会 クラスターマネージャー……………松本 正義 氏 木曾川商工会 経営指導員……………田中 明人 氏 シバタテクノテクス株式会社 専務取締役…柴田 和明 氏
16:20	終了

■日時：平成24年3月1日(木)
14:00～16:20(受付開始13:30～)

■会場：じゅうろくプラザ 5F小会議室 2
岐阜市橋本町1丁目10番地11

■TEL：058-262-0150 ■定員：50名

■申込締切日：2月23日(木) (但し定員に限りし、締切切りますのでお早めにお申し込みください。)

会場ご案内図



交通のご案内

- JR岐阜駅隣接 徒歩約2分
- 岐阜各務原ICより 車約15分
- 名鉄岐阜駅より 徒歩約7分
- 岐阜羽島ICより 車約20分

駐車場のご案内

有料駐車場(58台収容)がございますが、公共交通機関のご利用を勧めます。

お申込方法 下記申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXまたはお取引店までお申込ください。

お問合せ先 十六銀行法人営業部地域開発グループ TEL.058-266-2523

送信先 **FAX.058-263-8150**

お申込日 平成 年 月 日

東海経済活性化フォーラム 参加申込書

お早めにお申込ください。定員になり次第締め切らせていただきます。

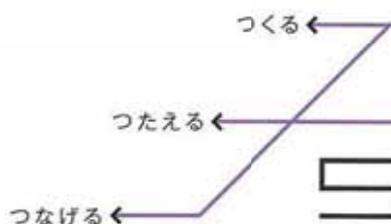
貴社名				業種	
ご住所	〒				
ご連絡先	TEL			FAX	
	Eメール				
参加者氏名	ふりがな			部署・役職等	
	ご芳名			部署・役職等	
	ふりがな			部署・役職等	
	ご芳名			部署・役職等	
このセミナーを知ったきっかけ(複数回答可) <input type="checkbox"/> 十六銀行からのご案内 <input type="checkbox"/> 名古屋市立大学からのご案内 <input type="checkbox"/> その他					

申込書にご記入いただいた個人情報については、本企画に係る事務処理のほか、今後開催するセミナーのご案内等に使用させていただきます。予めご了承ください。お申込後、参加証等の発送はございません。



創 innovation 新

Courage to Challenge



S O - S H I N

冬号

2012

WINTER

VOL. 04

NAGOYAアカリナイト(2011年12月)



目次



2011年12月17～25日に開催された「NAGOYAアカリナイト2011・アカリのコンテスト(主催:名古屋市、NAGOYAアカリナイト実行委員会)」において、本学芸術工学部学部生39名がデザインしたLEDの行燈60基が展示されました。期間中には来場者による人気投票(投票者数4,262人)も行われ、チーム名「(ドット)」の石塚悠馬君と篠田卓臣君がグランプリを獲得しました。作品は、現在、桜山キャンパス本部棟に展示中です。

学長メッセージ・ピックアップ……P1・2 / ほっとニュース……P3 / 社会貢献・国際交流……P4 / 人事情報・工事情報……P5 / イベントカレンダー・寄附顕彰・受賞関連……P6
 東日本大震災関連・教員著書紹介……P7

IEPC EXPRESSは
国際交流推進セン
ターが発行する学
生の国際交流を支
援する情報誌です



パドヴァ大学留学生による文化紹介の様子

Italian Day～イタリアを学ぼう～

12/14/2011



イタリア紹介後の懇親会

12月14日(水)、「Italian Day～イタリアを学ぼう～」を北千種キャンパスで開催しました。発表者を含め22人が参加し、イタリアについて学びました。

本会は二部構成で行われ、第一部では芸術工学研究科に留学中の協定校パドヴァ大学の留学生3人が母国イタリアについて英語で紹介し、第二部では留学生との交流を図る懇親会を行いました。第一部の内容は、イタリアの3000年の歴史に始まり、各地域の紹介や伝統料理、簡単なイタリア語の紹介へと続けました。風土や気候によって地域ごとに文化の違うイタリアは、紹介された写真や説明を聞くだけでもとても興味深いものでした。発表の中で留学生たちは、「パスタは家ごとに違うので、実は紹介が難しい」、「紹介したい写真がありすぎて選ぶのが大変だった」など、発表の資料を作成した際の苦労話も披露し、参加者たちにとっては短い時間の中でイタリアの豊かな文化に触れることができました。

また参加した学生の中には、本学の留学プログラムの一つ、トリノ工科大学交換留学への参加を考えている学生もおり、留学生たちの話を聞いてイタリア留学へのやる気が高まった反面、もっと勉強しなくてはと言う危機感も生まれたようでした。発表の後は、留学生たちとの懇親会が開かれ、お菓子や飲み物を囲みながら和気あいあいとした雰囲気の中でそれぞれが交流を楽しんでいました。特にその日は留学生の一人が誕生日でもあったため、皆で歌を歌ってお祝いするなど即興のサプライズもありました。

参加者の多くは芸術工学部の学生でしたが、中には滝子キャンパスの学生もおり、懇親会では日頃キャンパスが離れて交流する機会の少ない本学の学生同士が知り合いになる良い機会にもなったようでした。参加した芸術工学部の学生たちは、「人文社会学部の学生が楽しそうに留学生と英語で会話をしているのを見て驚きました」、「Talk Timeに参加して英語力を磨きたいです」と、他学部の学生の様子に感心しつつ、自身もまた前向きに頑張ろうとする姿勢を見せていました。

パドヴァ大学の留学生による発表はとても分かりやすく楽しいもので、彼らの気さくで明るい人柄もあり、賑やかなものとなりました。懇親会でも参加者同士の話題が尽きず、会は夕方遅くまで続けました。

お茶会体験

11/29/2011



お茶会の様子

学生会館2階の茶室で、11月29日(火)にお茶会が開かれました。この会は茶華道部が協定校留学生のために催したもので、初めて茶道を体験する留学生たちは戸惑いつつも、一つひとつの作法についてしっかりと学んでいました。

正座に慣れていないせいか、最初は座っているだけでも精一杯だったり、細かい作法に戸惑う姿も見られましたが、時折質問をしたり、部員の作法を見様見真似で試してみたりと一生懸命に取り組んでいました。

留学生にとって茶道は少し難しかったものの、日本の文化に触れる良い機会であったようで、「茶華道部に入部したい」と言う留学生も見られました。

小学校訪問

12/8/2011



自己紹介をする留学生

12月8日(木)、中国・中央民族大学及びドイツ・ルートヴィクスハーフェン経済大学の留学生それぞれ3人が、名古屋市立名北小学校を訪れ、自国の文化紹介を行いました。当日は小学校の授業参観日でもあり留学生たちは緊張した様子でしたが、本番ではしっかりとした発表を行いました。留学生たちの母国の小学校についての紹介に、一生懸命ノートをとったり、元気よく手を挙げて質問する生徒たちの姿も見られました。また発表後のゲームでも、積極的に参加する生徒たちの様子に留学生たちの方が驚くほどでした。短い時間でしたが、楽しい交流となりました。

UNSW 交換留学報告会

12/13/2011



上田さんの話に耳を傾ける学生たち

オーストラリア・ニューサウスウェールズ大学(UNSW)での1年間の留学を終えて帰国した上田真純さん(人文社会学部)による留学報告会が、12月13日(火)国際交流推進センターで行われ、来年UNSWへの留学を控えている学生や今後留学を考えている1、2年生の学生らが参加しました。

経験者の話が聞ける貴重な機会であったため、参加した学生たちは真剣に上田さんの話に耳を傾け、報告後の質疑応答の際には積極的に質問を投げかけていました。学校や寮での生活、宿題や試験のことなど質問の内容は具体的なことが多く、一つひとつの質問に上田さんも一生懸命答えていました。

お知らせ

Talk Time Party

- ・日 時: 1月20日(金) 12:20~12:55
- ・場 所: 国際交流推進センター
- *詳細は決まり次第、掲示板等でお知らせします。

クィーンズ大学BISC派遣留学報告会

- ・日 時: 1月中旬
- ・場 所: 国際交流推進センター
- *詳細は決まり次第、掲示板等でお知らせします。

協定校留学生送別会

- ・日 時: 1月25日(水) 16:30~17:30
- ・場 所: 国際交流推進センター
- *詳細は決まり次第、掲示板等でお知らせします。

Calendar: January

January

- | | |
|----------|-------------------------------------|
| 1月20日(金) | Talk Time Party
(後期Talk Time最終日) |
| 1月中旬 | クィーンズ大学BISC派遣留学報告会
(予定) |
| 1月25日(水) | 協定校留学生送別会 |

国際交流推進センター 場所・開館時間

- 場所: 滝子キャンパス
1号館 1階
- 開館: 月曜日~金曜日
9時~17時まで
(休業期間も原則として開館します。
祝日・年末年始を除く)
- 電話: 052-872-5163
- Email: iepc@sec.nagoya-cu.ac.jp

名古屋国立大学

【年度計画45】



大学概要 2011 | Nagoya City University Guide Book 2011

個の力を引き出す
都市型総合大学

Draw the individual potential
Comprehensive Urban Type University

